

講習の名称	現代数学への道—虚数と級数—		受講定員	50人																																							
開設日	平成29年7月31日(月)		講習時間数	6時間																																							
主な受講対象者	中学校・高等学校(数学)教諭	会場	先端科学・イノベーション推進機構セミナー室(1階)																																								
講習の概要	<p>19世紀後半以降の現代数学とそれまでの数学とは大きな隔たりがある。その理由は様々であるが、1つあげるとすると虚数の理解であろう。実は虚数は突然誕生したわけではなく、その存在が疑われた期間が数百年続いた。当時の数学者たちがどのようにして虚数を理解していったかを解説する。大きな隔たりの理由の1つに無限級数も候補にあげられるであろう。無限級数にまつわる不思議な公式も紹介する。</p>																																										
講習責任者	理工研究域数物科学系 講師 川越 謙一																																										
講習計画・内容																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">時間</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8:30-9:00</td> <td>30</td> <td>受付</td> </tr> <tr> <td>9:00-10:15</td> <td>75</td> <td>等差級数と等比級数から無限級数へ</td> </tr> <tr> <td>10:15-10:25</td> <td>10</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>10:25-11:40</td> <td>75</td> <td>ある無限級数の値に関する話題</td> </tr> <tr> <td>11:40-12:40</td> <td>60</td> <td>休憩(昼食)</td> </tr> <tr> <td>12:40-13:55</td> <td>75</td> <td>方程式の解法に関する話題</td> </tr> <tr> <td>13:55-14:05</td> <td>10</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>14:05-15:20</td> <td>75</td> <td>方程式の根と複素数に関する話題</td> </tr> <tr> <td>15:20-15:35</td> <td>15</td> <td>休憩</td> </tr> <tr> <td>15:35-15:40</td> <td>5</td> <td>問題・解答用紙配付</td> </tr> <tr> <td>15:40-16:40</td> <td>60</td> <td>筆記試験</td> </tr> <tr> <td>16:40-16:50</td> <td>10</td> <td>事後アンケート</td> </tr> </tbody> </table>					時間		内容	8:30-9:00	30	受付	9:00-10:15	75	等差級数と等比級数から無限級数へ	10:15-10:25	10	休憩	10:25-11:40	75	ある無限級数の値に関する話題	11:40-12:40	60	休憩(昼食)	12:40-13:55	75	方程式の解法に関する話題	13:55-14:05	10	休憩	14:05-15:20	75	方程式の根と複素数に関する話題	15:20-15:35	15	休憩	15:35-15:40	5	問題・解答用紙配付	15:40-16:40	60	筆記試験	16:40-16:50	10	事後アンケート
時間		内容																																									
8:30-9:00	30	受付																																									
9:00-10:15	75	等差級数と等比級数から無限級数へ																																									
10:15-10:25	10	休憩																																									
10:25-11:40	75	ある無限級数の値に関する話題																																									
11:40-12:40	60	休憩(昼食)																																									
12:40-13:55	75	方程式の解法に関する話題																																									
13:55-14:05	10	休憩																																									
14:05-15:20	75	方程式の根と複素数に関する話題																																									
15:20-15:35	15	休憩																																									
15:35-15:40	5	問題・解答用紙配付																																									
15:40-16:40	60	筆記試験																																									
16:40-16:50	10	事後アンケート																																									
成績評価の方法	筆記試験																																										
受講上の注意	特になし																																										